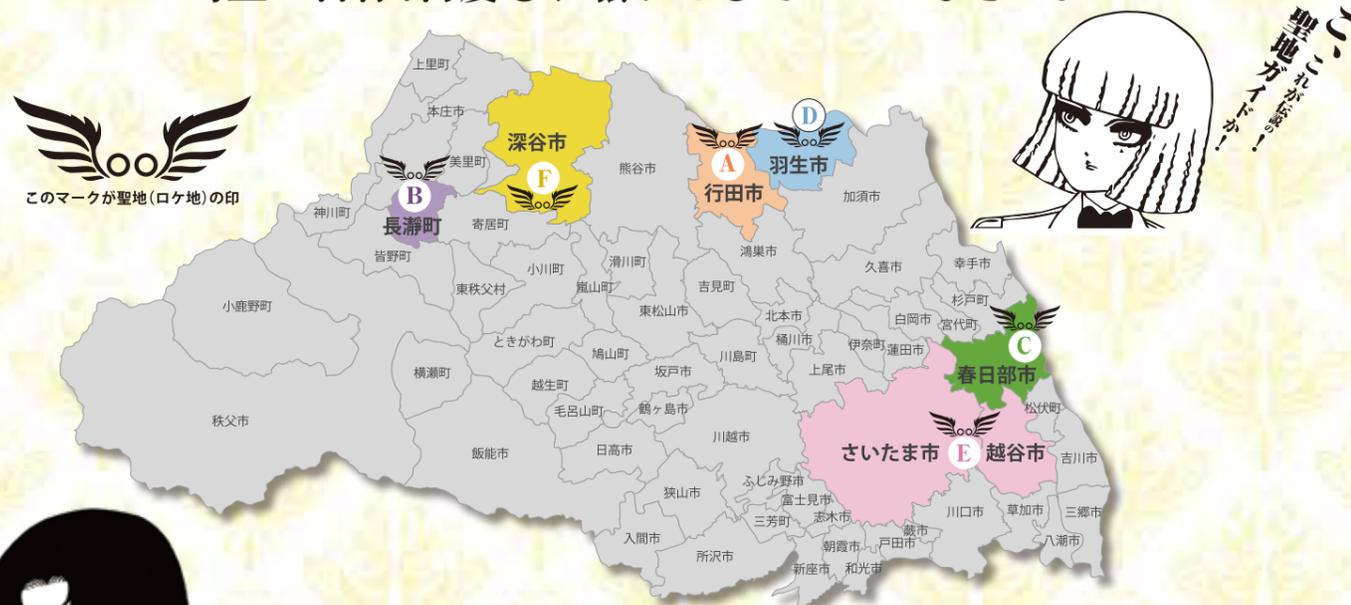


『翔んで埼玉』聖地巡礼ガイド

埼玉の皆様、何度もお騒がせしてゴメンなさい。



このマークが聖地(ロケ地)の印



B級グルメも侮る事なかれ! みんなソウルフルな逸品だ。聖地巡礼とセットで味わってくれ。さあ、おいで埼玉!

© 魔夜峰央『このマンガがすごい!comics 翔んで埼玉』/ 宝島社

A 行田市 GYODA CITY



今回物語の重要な役割を担うタワー。地上50mの展望室から何が見たのか?

聖地: 古代蓮の里 〒361-0024 埼玉県行田市小針2375-1



写真提供: 行田市

食べて埼玉 / ゼリーフライ
「ゼリーを揚げるのか? 冷やした方が美味しいだろ!」
「まあ食べてみる。これはプルンプルンのゼリーではなく行田のソウルフードだ!」

小判形の野菜饅頭。銭フライが変化してゼリーフライに。ジャガイモにネギ、にんじん、さらにたくさんおからが入っているのも特徴。ソース味とモチモチ食感が人気。

遊んで埼玉 / 忍城

戦国時代の終わり頃、豊臣秀吉の関東平定に際して、石田三成らによる水攻めにも耐えたことから「浮き城」の別名が生まれたと伝えられている。現在の忍城御三階櫓(ごさんかいやぐら)は、明治維新の際に取り壊されたものを再建したもので、最上階からは市内の景色が一望できる。



写真提供: (一社) 行田おもてなし観光局

B 長瀬町 NAGATORO TOWN



大阪・京都・神戸部隊が有名人の出身地対決。エキストラ370人が集まった圧巻のシーン!

聖地: 県立長瀬玉淀自然公園 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬(荒川上流)



写真提供: 長瀬とガレ

食べて埼玉 / ガレドッグ
「何だこれ?」
「みそ豚の香腸詰めをふわふわモチモチのガレット生地で挟んだ逸品だ。ヨーロッパの風を感じるだろ。」

秩父名物「豚肉の味噌漬け」をそのまま中に練りこんだ贅沢なソーセージをふわふわモチモチのガレット生地で挟んだ、食べ歩きにぴったりの一品。

遊んで埼玉 / 寶登山神社

火災盗難よけ・諸難よけの守護神としての御神徳が高く、地元はもとより関東一円からの参拝者は、年間100万余を数える。宝登山山頂に位置するロウバイ園では例年1月中旬から2月中旬にかけて見頃を迎え、約3,000本のロウバイが咲き乱れる様子は圧巻。



写真提供: 寶登山神社

C 春日部市 KASUKABE CITY



「大阪甲子園球場」の地下施設・監視室で麗たち埼玉解放戦線メンバーが百美に電話で指令を出すシーン。指令の内容は?

聖地: 首都圏外郭放水路龍Q館 〒344-0111 埼玉県春日部市上金崎720



食べて埼玉 / そこらへんの草天丼

「こ、これは、まさか?」
「そう、君の罵声から生まれたまさかの惣菜だ! 県民の遊び心を感じてくれ。」

草と言っても地元の新鮮野菜天丼。映画の台詞から生まれた大人気商品。赤字覚悟の低価格も埼玉県民の心の広さを感じさせる惣菜。

遊んで埼玉 / 首都圏外郭放水路

首都圏外郭放水路は国土交通省の洪水防衛施設だが、まるで未来の地下神殿。見学会も実施されているが天候により中止する事もある。予約も含めホームページで確認を。施設内には春日部市に伝わる「火伏の龍」伝説と「AQUA」から名付けられた放水路の役割を紹介する「龍Q館」も設置されている。



写真提供: 国土交通省江戸川河川事務所

E さいたま市 SAITAMA CITY 越谷市 KOSHIGAYA CITY



ビーチにぽつんとNACK5の文字が!! 一体これは何を意味するのか?

聖地: しらこぼと水上公園 〒343-0802 埼玉県越谷市小曾川1985番地



食べて埼玉 / 鰻(さいたま市) 鴨すき(越谷市)

「鰻や鴨はほくも好きだよ。」
「江戸時代、さいたま市の浦和周辺は沼地が多く、行業の人々に鰻を出していた歴史がある。鴨すきは、徳川家康が食べて誕生したと言う逸品だ。」



写真提供: 越谷市

遊んで埼玉 / さいたま市大宮盆栽美術館

世界で初めての公立の盆栽美術館。館内には盆栽の名品展示や盆栽文化の紹介があり、展示ツアーガイドや英語ギャラリーガイドを聞きながら楽しめる。(ガイド日程はホームページ参照)



写真提供: さいたま市大宮盆栽美術館

D 羽生市 HANYU CITY



現代パートに登場の内田家が参加する「第1回埼玉熱闘綱引き大会 in熊谷あおぞら競技場」のシーン。ライバル対決の結果は?

聖地: 羽生中央公園 陸上競技場 & 野球場 〒348-0052 埼玉県羽生市東9丁目1-1



食べて埼玉 / 羽生 王様のラーメン 「緑の麺だど?」

「これは『羽生王様のパウダー』を練りこんだ栄養価の高い麺だよ。他にも王様のコロッケや王様のワンタンなど王様グルメの種類は豊富だ。」

写真提供: 麺飯処 華楽

モロヘイヤはアラビア語で「王様の野菜」と呼ばれ、羽生市で多く栽培されている。『羽生王様のパウダー』は羽生産100%のモロヘイヤ粉のこと。

遊んで埼玉 / 羽生水郷公園 さいたま水族館

埼玉県内、荒川の淡水魚を中心に約120種の生きものが見られる全国でも珍しい水族館。館内は国指定のミヤコタナゴ、県の魚ムサシトミヨ、食虫植物ムジナモなどの天然記念物も。また、園内の水辺を利用したカヌーやローボート体験もできる。



写真提供: さいたま水族館

F 深谷市 FUKAYA CITY



埼玉化されていく日本の一つとして描かれる深谷駅。どのようにフィーチャーされているのか?

聖地: JR深谷駅 〒366-0824 埼玉県深谷西島町3-1-8



食べて埼玉 / ねぎバーガー

「いくら名産だとしてもバーガーにはオニオンだろ!」
「深谷ねぎは甘味がありバーガーにもぴったりなのさ。和風の甘辛タレもよく合う。」

写真提供: 富士屋

深谷ねぎは1年を通じて収穫できるが、12月頃から出荷の「秋冬ねぎ」が絶品。寒さで甘みが増した柔らかな深谷ねぎを是非堪能してみては。

遊んで埼玉 / 旧渋沢邸「中の家」

「近代日本経済の父」と称される渋沢栄一は23歳まで「中の家」で過ごした。現在残る主屋が上棟されたのは明治28年で、令和5年8月にリニューアルされた。渋沢栄一アンドロイドと映像を組み合わせたイマージブ(没入型)シアターでは、帰郷した80歳代の栄一がふるさと血洗島や仲間との思い出を語る姿を見ることが出来る。



写真提供: 深谷市